

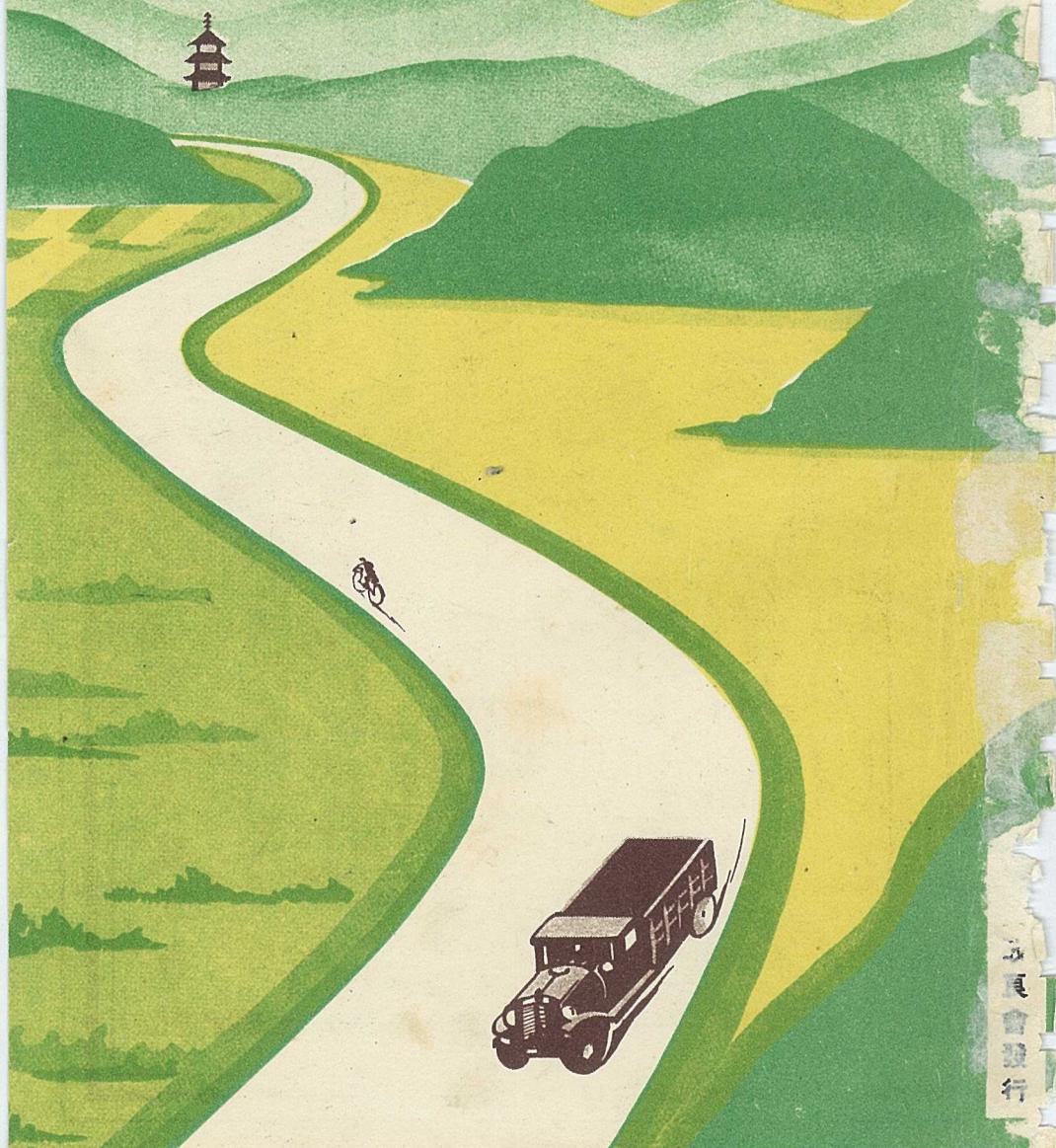
九年四月一日(金)午後一時發行

立誠會發行

良政の路道

載 轉 禁

號四第 卷六十第



特許ワーレナイトビチュリシック舗裝

特許ペノリシック舗裝

アスファルト其他各種舗裝並一般土木



日本石油道路部ト
浅野物産道路部トヲ
繼承シテ生レタル

日本舗道株式會社

東京市麹町区丸ノ内三，四（有樂館）

電話 丸ノ内（23）四八六三・四九九五

道 路 鋪 裝 用

專賣特許瀝青乳劑「エマルビア」

製造販賣並鋪裝工事請負

瀝青乳劑「エマルビア」種類

透入用 瀝青乳劑「エマルビア」

不凍性 瀝青乳劑「エマルビア」

急硬性 瀝青乳劑「エマルビア」

濃厚 瀝青乳劑「エマルビア」

混合用 瀝青乳劑「エマルビア」

大 倉 土 木 株 式 會 社

東京市京橋區銀座西三丁目一番地碌々館

電 話 京 橋 一、三二五 番

製造工場 横濱市鶴見區菅澤町一九五

電 話 鶴 見 一、一三一 番

東京市京橋區銀座二丁目二、九
電話 京橋自二、一三〇 至二、一四九番

說 明 書 贈 呈

道路の改良 第十六卷 第四號 目次 昭和九年四月一日發行

口繪

七號國道千葉縣東葛飾郡葛飾町地方

卷頭言

論說

道路の範圍、空中にも地底にも
道路の改良と交通機關統制の必要

道路改良會理事 中川正左(一)

研究

フランスの道路行政(一) 内務事務官 武若時一郎(西)
道路法改正私論(II) 土木事務官 田中好(西)

技術

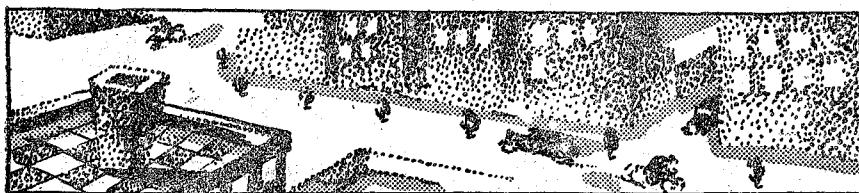
ストレート・アスファルトの規格について 内務技師 西川榮三(西)
鎔接鋼橋(五) 内務技師 青木楠男(吉)
變斷面のラーメンに就て(III) 東京市石川時信(八)

資料

自動車交通事業抵當法論考(III) 田口二郎(九)

海外道路時事

第十六回國際水運會議 一九三五年白耳義(ラツ) 内務省土木試驗所長
セルの萬國博覽會と交通施設 米國に於ける輕重
量高速客車 米國オレゴン州の海岸道路の五大橋 工學博士 物部長穂(一〇)



漫 錄

カレント・トビツクス
土木のことを帝國議會に聽く

批評と紹介

尊き犠牲の精神は酬らる

昭和九年二月二十六日に於ける

土木俱樂部懇親會の席に鑑みて

高知縣廳 土木俱樂部一員(一六)
福岡縣土木部長 坂本一平(一四)

道技術者より觀たる雪害豫防對策の一私見

青森縣土木課長 三浦義太郎(一四)

地 方 通 信

關東地方……東北地方……北陸地方……東山地方……近畿地方……中國地方……(一九)

四國地方……九州地方……

常道の言葉……常道か非常道か……相對か絶對か……疑がへば疑はる……鄭翼重きか……
危道か鬼道か……街路上の二美諱……(一九)

假面劇

法令記

雑報

全國交通網調査會……會員消息……昭和九年度時局匡救土木事業の確定……省營バス路線
選定に關する鐵道會議……新刊紹介……(一五)
叙任辭令……(一七)
編輯室の内外……(一七)

三
經

今般



アスファルト

瀝青乳劑

の一手販賣を引受け業務

- 一、特許日石瀬青乳剤
アスフアルトブランク

一、ユニオンルーフィング、フェルト
アスフアルト塗料各種

一、カレー、アスフアルト
タール、ビッチ

一、特許淺野アスフアルトプロツク
特許淺野式人孔口環

一、アスフアルトブランク
特許橋面用

一、防水工事請負
アスフアルトブランク

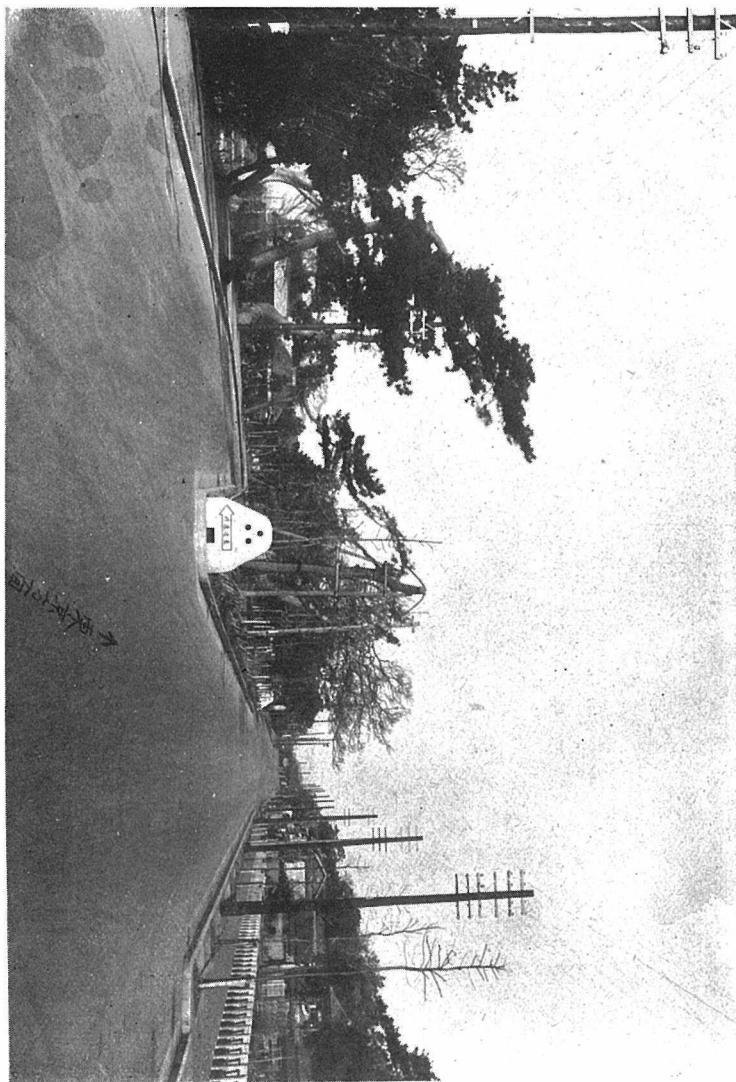
取扱品目

(型錄御申越次第送呈)

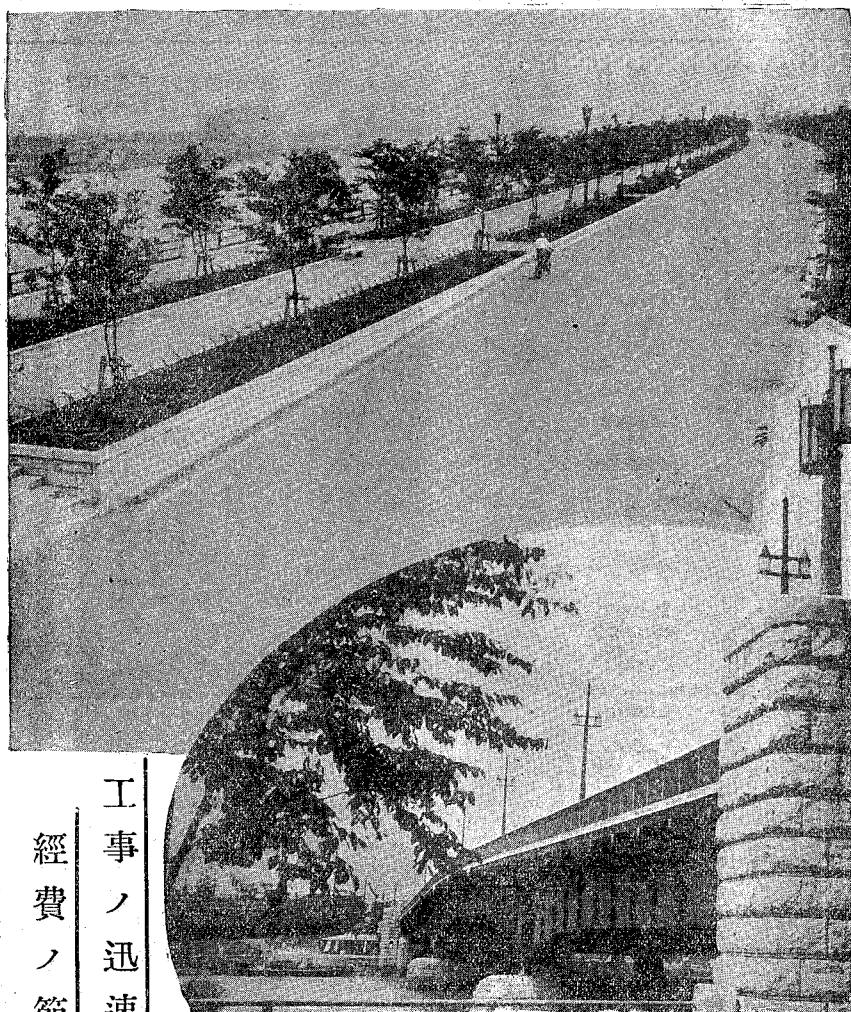
淺野物産株式會社瀝青部

日本石油製アスフルト類内外一手販賣

第 七 號 國 道 道 路 中 央 樹 植 帶



千葉縣東葛郡葛野町地町節帶

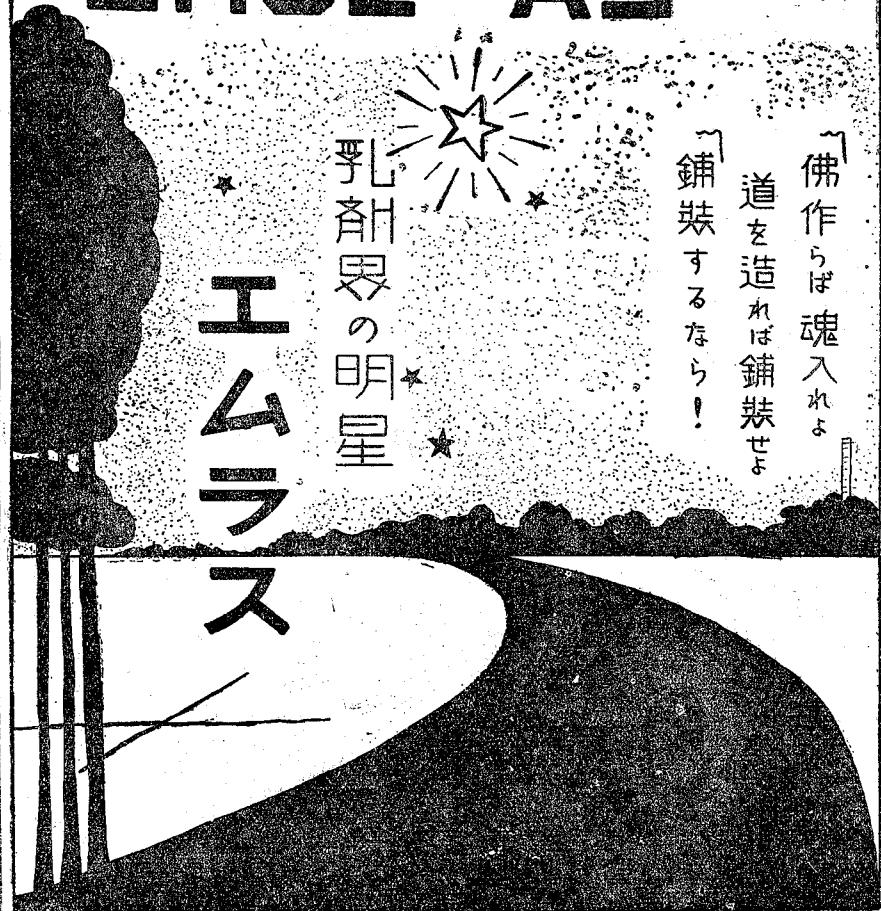


工事ノ迅速ト
経費ノ節約ト

アサノベロセメント

淺野セメント株式會社

EMULSION ASPHALT



瀝青乳劑製造販賣
乳劑エムラス鋪裝
其他 一般 鋪裝
一般土木建築工事

エムラス道路工業株式會社

東京市向島區吾嬬町西四ノ二四

(電話) 墨田(74)二六三七

出張所及分工場

旭川市、弘前市、佐賀市、久留米市、岐阜市

謹 告

今回都合に依り營業所を左記に移轉致候間何卒舊陪の
御引立を蒙度奉懇願候

各種鋪装工事請負

東京市麹町區丸ノ内三丁目六番地
仲二號館四階

株式會社 高野組

電話丸ノ内(23)一九四八

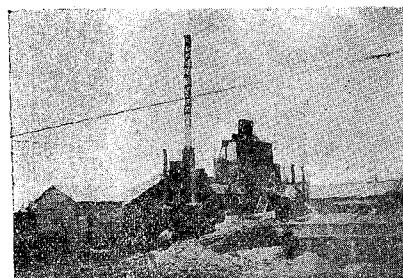
エレハント・ロード・ローラー並に

道路用諸機械の製作販賣

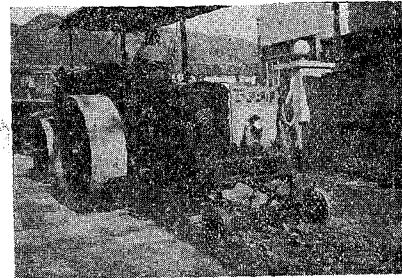
株式會社 高野鐵工所

道路の鋪装は
地方から、經
から

特許乳剤ニッホ製
造販賣
加熱鋪裝
硬質鋪裝

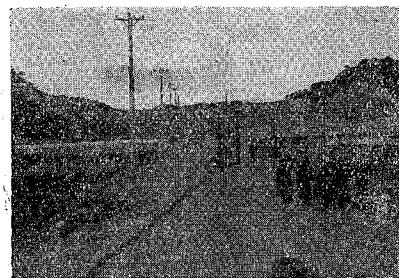


沉實鋪裝熱加



沉實路盤整起搔

型錄贈呈



沉實鋪裝乳鋪日道路方地

社會式株裝鋪路道本日 業開年三和昭

地番十目丁三内ノ丸區町麴市京東

番二八九四番九二八四震(23)内ノ丸話電

所張出幌札

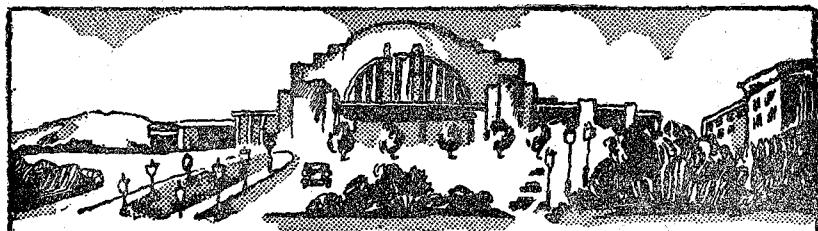
地番十目丁五東條一北市幌札道海北

番一六九二國幌札話電

四月一日

昭和九年
道路の改良

第十六卷
第一四號



言頭卷

六十五回 帝國議會は終了した、吾人が前號に於て主張した時局匡救事業の追加豫算も、唯だ豫算編制當初から豫定された農林省所管の一部を認むるに止まつて吾人の期待を裏切つた、何の面目あつて選舉民に見へんとするか、軍需工業に依りて富ふべき地方はいざ知らず、其の他の地方は何れも七年當時の窮状と異なるところなく、未だ所謂非常時たるの域を脱しない、之が經濟を策するの責務を有しながら滯京三箇月、彼等は國家國民の爲に何を齎したであろうかを想ふとき議會の價値を疑はざるを得ない、蓋し非常時として内閣が聲明し國民も亦其の實行を期待し政黨亦之を公約した政策は何れも確立されないからである、彼の農村對策の如き農民の實生活に基づいて施政すべき多くのものあるに拘らず、之を近く開かるべき臨時議會に藉口して延期したる如き國民の所望と隔たること餘りにも遠い、吾等は此不滿不平を何人に訴へ如何なる手段に依つて解消すべきかを考慮するの必要がある、議會中に二回までも關係を更迭し尙政權を維持する現内閣であるから、之が總辭職は容易に望まれない、然らば如何なる方策に依るべきか夫れは外でもない衆議院を解散して國民實生活に理解ある議員を選出し、夫れを鞭撻して國民の所望を敢行せしむるの外はない、来るべき臨時議會こそ絶好の機會と言ふべきである。

夫れに就て三省すべきは、既成政黨の此期議會に於ける行動である、議會政治の擁護を叫び政黨更生の方途を探るべきを聲明しながら綱紀問題や選舉法改正案の修正に現はれたところを見るに、毫も反省してゐるところはない、故に是等の者が假令政黨の聯携を以て政見としても夫等は吾等國民の乗じるところではない、名實共に選良たる有資格者を選択し彼等をして當選後に於て新政黨を組織せしむるにある、故に國民は年來の行き懸り乃至は感情關係を捨て、政治は吾等の生活を支配すると言ふ觀念を忘れないで、與へられた尊き參政權を行使するにある、若し之をしも認まるあらむか國民生活の向上は百年河清を待つの類であろう。